

平成27年10月26日
 三重県
 総務部 財政課
 連絡先 059-224-2216

平成27年度10月補正予算について

今回の補正予算は、国の地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）の上乗せ交付分を活用し、まち・ひと・しごと創生を推進するための先駆的取組に要する経費について、所要の措置を講じるものです。

【10月補正後の予算規模】

(単位:千円、%)

| | 26年度最終補正後予算額 ① | 27年度補正前の額 ② | 10月補正額 | 補正後累計 ③ | 伸び率 | |
|------|----------------|-------------|---------|-------------|-------|-----|
| | | | | | ③/① | ③/② |
| 一般会計 | 695,298,739 | 736,471,958 | 383,648 | 736,855,606 | 6.0 | 0.1 |
| 特別会計 | 154,282,309 | 148,300,808 | — | 148,300,808 | ▲3.9 | 0.0 |
| 企業会計 | 48,932,833 | 39,871,328 | — | 39,871,328 | ▲18.5 | 0.0 |
| 合計 | 898,513,881 | 924,644,094 | 383,648 | 925,027,742 | 3.0 | 0.0 |

| | |
|------------------|-------------------|
| I 一般会計の内容 | 383,648 千円 |
|------------------|-------------------|

1 歳入

(1) 国庫支出金 369,688千円

国庫支出金について、地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金で369,688千円を増額補正する。

(2) 県債 13,000千円

県債について、自然公園等施設の環境整備関係で13,000千円を増額補正する。

(3) 基金繰入金 960千円

基金繰入金について、財政調整基金で960千円を増額補正する。

2 歳出（主なもの）

○地方創生先行型交付金の上乗せ分を活用した事業
・総事業費 383,648 千円 ・事業本数 18 本

（1）【学ぶ】高等教育機関の魅力向上・魅力発信事業

- ① 高等教育機関における地方創生に向けた取組支援事業 21,718千円
若者の県内定着を促進し、地域の活力を維持するため、高等教育機関が学生の確保や県内就職等に向けて行う魅力向上・差別化の取組を支援する。

（2）【働く】三重の魅力を生かした観光産業の振興事業

- ① DMO形成推進支援事業 10,000千円
三重県における日本版DMOを創出するため、観光関係団体等が行うDMO導入の基盤づくりに向けた取組（誘客促進につなげるマーケティングの実施に加え、マーケティングに基づく既存事業の精査、課題の整理など）に対し支援する。
- ② みえゴルフツーリズム促進事業 18,958千円
ゴルフ場立地の多い本県の特性を踏まえ、海外メディア等を招致してのファミトリップの実施やアマチュアゴルフ大会の招致などにより、アジア圏の他新たに欧米を対象としたゴルフツーリズムの浸透を図り、ゴルフ客の来訪増による本県への海外誘客の一層の促進を図る。
- ③ サービス産業高付加価値化事業 20,000千円
「みえ旅パスポート」を活用したスマートフォンアプリの開発及び情報発信を通じた誘客促進、アプリデータによる周遊動向等のビッグデータ分析結果等をサービス産業事業者提供し、マーケティング支援・新サービス開発などにつなげる。

（3）【働く】多様な働き方・暮らし方の支援事業

- ① みえの輝く女性就農実現支援事業 9,639千円
育児等により就業を中断した女性が農業に出会い、活躍の場としていただくために、農業と子育て等の両立ができる働き方の工夫に取り組む地域活動等を支援するとともに、子育てやワークシェアリング等の支援を行うNPO法人等との協創により、農業法人等において体験から本格的な就労に至るプログラムを開発し、女性の就農実現を促進する。

② ICT利活用産業活性化推進事業 45,000千円

ICT・ビッグデータ等を活用した観光等の新たなビジネスモデルの創出に向け、学生などの若者や女性にアイデアを募り、そのアイデアを踏まえたアプリ開発を行うことを通じて起業を促すことで、IT人材の育成を推進する。

③ ワーク・ライフ・バランス推進サポート事業 3,098千円

企業におけるワーク・ライフ・バランスの取組を促進するため、課題を抱えている企業を対象に、専門家を派遣し、ワーク・ライフ・バランスの取組が効果的に進むよう支援する。

(4) 【暮らす】三重の魅力創出・発信事業

① 広聴広報アクションプラン推進事業 30,500千円

② 伊勢志摩サミット推進事業 54,500千円

伊勢志摩サミットを契機に、本県魅力を発信するとともに、今後の来訪者の増加や県産品の販売増加につなげるため、海外の著名人や国内メディア関係者に対するプレスツアーの実施に加え、国内外でのプロモーション活動を効果的に行う。

③ 広域連携移住プロモーション事業 9,915千円

地方暮らしの魅力の発信や移住への動機づけを図り、三重県への移住を促進するため、他県と連携して首都圏在住者等を対象にした移住フェアなどの取組を行う。